# サブドレン他水処理施設の運用状況等



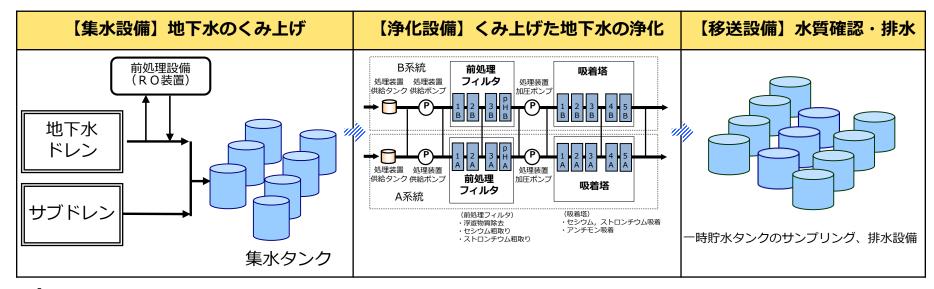
2025年 8月 28日

東京電力ホールディングス株式会社

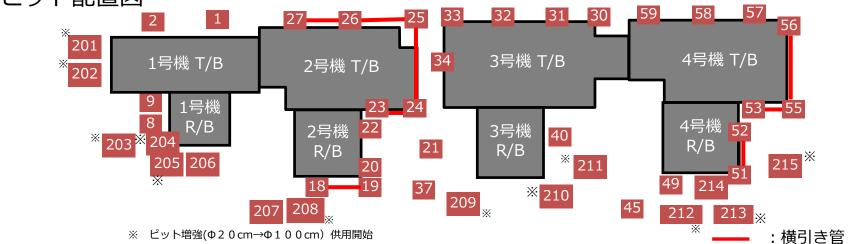
## 1-1. サブドレン他水処理施設の概要



## ・設備構成







# 1-2. サブドレンの運転状況(24時間運転)



- 山側サブドレン設定水位の L 値をT.P.+5,064mm から稼働し、段階的に L 値の低下を実施。
  - 実施期間:2015年 9月17日~、 L値設定:2021年5月13日~ T.P.-650mmで稼働中。
- 海側サブドレン L 値をT.P. +4,064mm から稼働し、段階的に L 値の低下を実施。
  - 実施期間:2015年10月30日~、 L値設定:2021年5月13日~ T.P.-650mmで稼働中。
- サブドレンピットNo.30,37,57を復旧し、2018年12月26日より運転開始。No.49ピットは復旧後、2020年10月9日より運転開始。
- サブドレンピットNo.21は、2号機燃料取り出し構台の設置工事に干渉するため、移設を行い、2022年10月7日より稼働を開始した。
- サブドレンNo.40ピットにて2022年4月21日に油分(低濃度PCB含有:0.56mg/kg)をうけ、周辺ピット(No.40,210,211ピット)の停止及び油分拡散抑制として、鋼矢板の設置等を行い、2023年10月2日よりNo.210,211ピットを再稼働し、2023年11月8日から連続運転に移行した。
- その他トピックス
  - ・特になし



- ※1 台風19号対応として10月12~15日の間、一時的に全ピットのL値をT.P.1400mmに変更した。
- ※2 1月の大雨に備えて基本のL値をT.P.1300mmとし、2月7日に水位設定値を元に戻した(L値:T.P.-0.15 m)

## 1-3. 至近の排水実績



- サブドレン他水処理設備においては、2015年9月14日に排水を開始し、2025年8月19日までに2,753回目の排水を完了。
- 一時貯水タンクの水質はいずれも運用目標(Cs134=1, Cs137=1, 全β=3, H3=1,500(Bq/L))を満足し ている。

排水日		8/13	8/15	8/16	8/17	8/19
一時貯水タンクNo.		G	J	F	Н	С
浄化後 の水質 (Bq/L)	試料 採取日	8/8	8/10	8/11	8/12	8/14
	Cs-134	ND(0.77)	ND(0.75)	ND(0.84)	ND(0.84)	ND(0.77)
	Cs-137	ND(0. 93)	ND(0.65)	ND(0.82)	ND(0.63)	ND(0.78)
	全β	ND(1.9)	ND(1.9)	ND(1.9)	ND(0.62)	ND(1.8)
	H-3	700	680	630	610	670
排水量(m³)		804	935	909	813	755
浄化前 の水質 (Bq/L)	試料 採取日	8/6	8/8	8/9	8/10	8/12
	Cs-134	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(3.2)	ND(3.6)	ND(4.6)
	Cs-137	110	110	120	110	110
	全β	_	_	_	_	370
	H-3	650	780	680	650	740

<sup>\*</sup>NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

<sup>\*</sup>運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bg/Lに下げて実施。

<sup>\*</sup>浄化前水質における全ベータ分析については、浄化設備の浄化性能把握のため週一回サンプリングを実施。

## 2. サブドレン他集水設備の高台機能移転等工事工程について

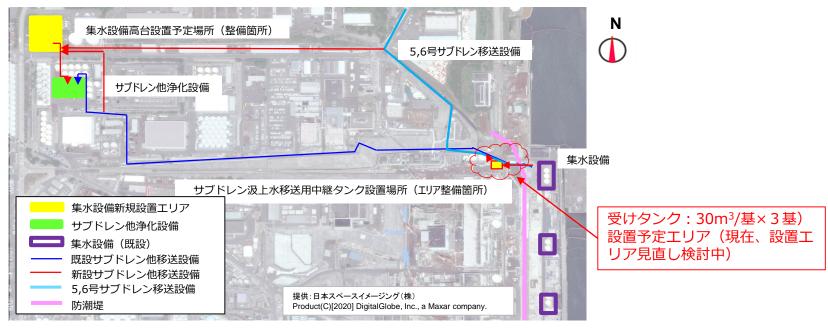


- 現在T.P.+2.5m盤に設置しているサブドレン他集水設備を、津波対策としてT.P.+33.5m盤に設置する工事を継続 実施中。
- T.P.+8.5m盤の受けタンク(30m³/基×3基)設置エリア\*において、片付け等整備が進捗した際、撤去予定だった干渉配管が用途変更で使用中、かつ不明配管が新たに確認されたことから、設置エリアの見直しが必要となったため、サブドレン他集水設備の高台機能移転等の工事完了時期を変更する(工程精査中)。

\*現行の集水タンク(T.P.+2.5m盤)から浄化設備(T.P.+33.5m盤)へポンプ移送する能力と同様の機能を有する設備

■ なお、機能移転完了前に津波が襲来した場合は、仮設設備による機動的な対応により、サブドレン運用を継続して

いく。

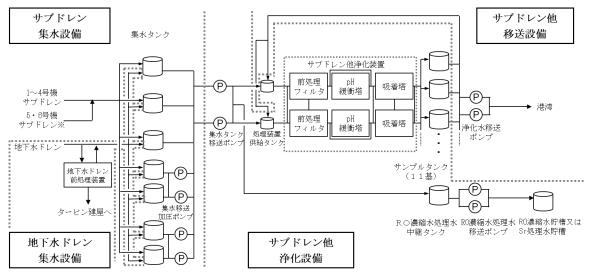


年 度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
集水設備設置(33.5m盤)					T 印度本由
集水設備設置( 8.5m盤)			<b></b>		工程精査中
既往設備→新設備切替(渇水期)			_	<mark>حبت</mark>	
集水設備(既設)津波対策					

## 【参考】サブドレン他集水設備の高台機能移転の工事範囲

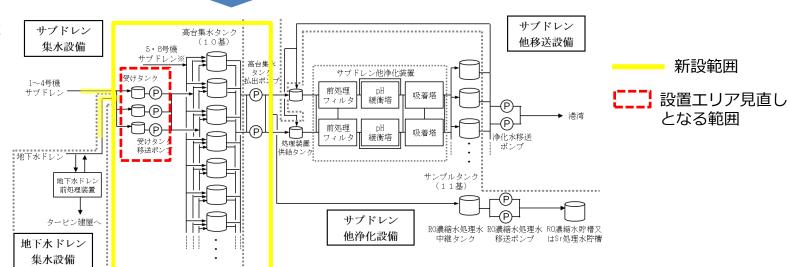


## 【既往 の設備構成】



※5・6号機サブドレンピットから汲み上げた地下水は、集水タンクへ移送する。(「添付資料-15 5・6号機サブドレン集水設備復旧による地下水流入低減について」参照)

## 【高台機能移転後 の設備構成】



※5・6号機サブドレンピットから汲み上げた地下水は,高台集水タンクへ移送する。(「添付資料-15 5・6号機サブドレン集水設備復旧による地下水流入低減について」参照)



